

土木職

【令和元年度採用 まちづくり指導課 植田 技手】



仕事内容

主な担当業務は、市街化調整区域のまちづくりです。加古川市は全域が、東播都市計画区域に属しており、市街化区域と市街化調整区域に区分されています。市街化区域とは、開発を促進し都市機能を集約する区域で、市街化調整区域は反対に無秩序な開発を抑制し豊かな田園環境を保全する区域です。しかし、市街化調整区域はその性質上、限定された建築物しか建築することができません。そのような地域に対して、加古川市の制度を活用して、地域として本当に必要な建築物が建築できるように、地元と調整して新しいルール作りをしたり、まちづくり活動に対して助成金の交付を行っています。

タイムスケジュール

8:20	8:30	9:00	10:30	11:00	12:00	13:00	14:30	15:00	17:00	17:30
出勤	メール チェック	課内打合せ ～各系の業務状況を 共有し、スケジュール 確認などを行います。 ～	書類整理、作成 ～GISソフトなどを 使用して、図面の作成 を行うこともあります。～	業者窓口対応 ～例外的な案件につい ては、その都度課内で 相談します。～	昼食	地元調整、打合せ(訪問) ～地元の協議会に出席して、 住民主体のまちづくりを支援し ます。～	書類 作成	コンサルタ ント打合せ	書類 整理	退勤

志望理由

学生時代は、土木と建築の勉強をしており、都市計画に興味を持っていました。加古川市は兵庫県下最大の一級河川「加古川」が市の中心を流れる都市であり、海岸線には播磨臨海工業地帯の一翼を担っている日本有数の鉄鋼工場があり、中心部の市街には、住居、商業施設などが多く立地し、それを多様な交通網が繋いでいます。また、市北部では豊かな自然が保全されており、良好な田園環境が広がっています。

市外出身者ではありますが、このような環境の多様性に恵まれた加古川市において、技術者としてまちづくりに貢献したいと思い、加古川市で働くことを決意しました。



♪ オフの過ごし方 ♪

趣味は、車と自然めぐりです。平日の空いている時間で車を整備して、休日はドライブしています。ドライブでよく行く場所は山で、森林浴をしたり、川で遊んだり、温泉に立ち寄ったりと自由気ままに過ごして心も体もリフレッシュしています。

時には有給休暇を利用して、遠方まで旅行に出かけたりすることもあります。